



(写真左) 行事に先立ち、ゆめタウン呉で花まつり風船配りでアピール。あつというまに五百個になりました。連研究講生をはじめ日校卒業生の道田さん、甚田さん、ボランティア(こ)報謝。

合同花まつり

四月八日はお釈迦さまのご誕生日、花まつりです。去る四月一日(土)、蔵本通支坊において、企業・店舗・市民団体、たくさんの皆様のご協力とご協賛をいただいて、近隣の真宗寺院十六ヶ寺合同で花まつりが行われました。



花まつり弁当は、行事に参加できなくても、各ご家庭でもご縁が結べるよう企画しました。3年目の今年は、「ほっかほっか亭」と共同で作製。糸こんにゃくは蜘蛛の糸、インドのお釈迦さまにちなんでカレーコロッケ。ハスは浄土のお花。呉市広島市で期間限定で販売しました。その数も600食に増えました。

with くれ環境市民の会
広島ガス

(写真下) おつとめの後のご話話(長岡正信さん)は、後出しじゃんけん。やってみると、後出しして勝つより、後出しして負ける方が難しい。いつも自分が勝つことばかり練習しているからだと言った。今日は、自分が他人に勝つことよりも、他の人を、特に小さい子を大事にしてあげましょと。



行事の前に花まつり弁当で腹ごしらえ。花見も兼ねています。



箸は、綿菓子で使ったのを再利用。さらにチョコバナナを食べるのにも使いました。器もポップコーンで使ったのを再利用。今まで簡単に捨てていましたが、何度も使えるんですね。スープとチョコバナナは広島ガスの皆さんにお世話になりました(写真右)。



お楽しみの出店タイム。綿菓子(写真上)とポップコーン(写真上)。食べた後のお皿と割り箸はまだまだ捨てません。

(写真右) 食べ終わったら、リサイクルステーションで、くれ環境市民の会の皆さんが分別を指導。



この容器はリリパックといって、使い終わったら表面の薄いビニールをはがして捨て、下の容器はリサイクル(再資源化)できるスグレモノ。



そのほか、パットゴルフ(写真右上)やスーパーボールつり(写真上)などしたり、甘茶(西教寺仏婦が担当)を飲んだり、ストラックアウトやスポッティ(西教寺壮年会が担当)などで遊びました。どこからか順番を待つ子供の声で「小さいもんから先にやらせちゃれえや」という声が聞こえてきました。ご法話の成果でしょうか、何よりも嬉しい瞬間でした。



花御堂で甘茶をかけて、花まつり風船をもらって帰りました。(写真上)



三津田支坊花まつり
 去る四月十一日(日)、三津^{みつ}田^{だしぼう}支坊で花まつりが行われました。今年で五回目になります。三津田支坊の花まつりは、ご門徒主催で、お菓子はお経会、お花は豊島担司さんのご寄付。今年は、一昨年を上回った昨年を、さらに上回る五〇名の子供がお参りしてくれました。大人と合わせて約七五名になりました。おつとめをして、甘茶をかけて、お菓子をもらって帰りました。

ちよつと前後しますが、去る三月二十九日～三十一日、二泊三日で第三回真宗カウンスリングワークショップが、廿日市市のアルカディア・ピレッジで行われました。一回目は広島、二回目は京都でありました。ファシリテーター(進行・促進者)は、おなじみのは松岡宗淳先生(龍谷大学カウンセラー・臨床心理士)と増井信先生。



参加者は茨城県から福岡県まで、全国から集まりました。

第三回真宗カウンスリングワークショップ